



2017・6・11

第 275 号

101-0065 東京都千代田区  
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

## 安倍9条改憲をはねかえそうの熱気みなぎる

### 憲法施行 70 年で九条の会講演会

九条の会と九条の会東京連絡会の共催による「日本国憲法施行 70 年『九条の会』講演会」が 6 月 2 日、東京都杉並区の杉並公会堂で開かれ、会場は 1100 人の参加者で埋めつくされました。

講演会には呼びかけ人の澤地久枝氏、世話人の愛敬浩二、浅倉むつ子、池内了、池田香代子、伊藤真、伊藤千尋、内橋克人、清水雅彦、山内敏弘の各氏が参加、リレートークをおこないました。以下はその発言要旨です。

#### 呼びかけ人・世話人の発言

#### 小さな組織が力を合せ安倍退陣を

呼びかけ人・作家 澤地 久枝

今、皆さんは安倍さんのやり方に怒っています。では、どうしたらいいか。九条の会が、日本中にあります。加藤周一さんは、日本の運動の特色は、小さな組織がたくさん全国にあることとおっしゃいました。九条の会もそうです。加藤さんは、この個々の組織が 1 つにまとまって力になるとをお

#### 【九条の会事務局主催学習会】

#### 安倍首相の改憲

#### 発言をめぐって

▽日時 6 月 20 日 (火) 18 時 30 分～

▽会場 韓国 YMCA 地階スペース Y

▽講演 ①「安倍首相の改憲発言—その憲法論的検討」…浦田一郎 (一橋大学名誉教授・憲法学)

②「安倍首相の改憲発言—そのねらいと危険性」…渡辺治 (一橋大学名誉教授・政治学)

▽参加費 (資料代として) 1,000 円  
学生 500 円

\*会場整理のため、あらかじめ参加希望をご連絡いただければ幸いです。

っしゃっていました。

それから、小田実さんが亡くなる前、戦前の日本と非常に似ていると言っている。しかし、安倍さんがこんなに暴走するとは想像されていなかった。すさまじいのは、憲法施行 70 年の日のメッセージでした。憲法 9 条の第 1 項、第 2 項はそのまま、第 3 項に自衛隊の規定を加えると言いました。

安倍さんも内心では恐れているだろうと

思います。みんなが自民党を離れて、野党に投票するようになったら、安倍さんも今のようなところにいられないわけですね。

皆さんは、この警戒の気持ちを隣にいる人につなげるようにして、もっと力になるように、安倍さんがほんとうに眠れないような、そういう力にしていきましょう。

私たちは自信を持ってやっていきたい。

### 「連戦連敗」でも押し込まれていない

世話人・名古屋大学教授 愛敬 浩二

私は今日、九条の会の呼びかけ人であった奥平康弘先生の亡くなった後に出版された『「憲法物語」を紡ぎ続けて』をもってきました。先生はこの中で連戦連敗論を言っています一負けるかもしれないけれども、精いっぱい戦ってきたという本です。他の本では、「ぼくはね、連戦連敗だったという事実を言いたいわけではなく、…戦いというのは、決して、一方が完全に勝ち、他方が完璧に負けたという話ではない」ことをいいたのだと書いておられる。

私自身も、連戦連敗の繰り返しです。私がこのような集りに顔を出し始めたのは、PKO協力法の制定過程で、国会前にと誘った友人の、若いのが来るとおじさんとおばさんが元気出る、という言葉からです。

それ以来、ほんとに、私も連戦連敗だと思います。PKO協力法、周辺事態法…。しかし、反対してきたからこそ、まだこの状態にあるのだと思います。自衛隊が南スーダンから帰ってこざるを得なかったのも、あれだけの反対があったからです。危機は認識しなければいけないが、相手に十分追い込ませていないことも、自信を持ってい

かなければいけないと思います。

### 平和で平等であってこそ女性が輝く

世話人・早稲田大学教授 浅倉 むつ子

安倍首相は、安保関連法制を強行しましたが支持率は下がっていない、それに自信を持って、いよいよ在任中の明文改憲に意気込んだと思います。しかし9条3項に自衛隊の存在を書き込んだとしても、矛盾を増幅するばかりだと思います。

今、安保法制に対して、全国で、違憲訴訟が提起されております。全国では18本、原告の数は6200名を超えるそうです。

実は、女性たちによる訴訟も起きています。安保法制違憲訴訟女の会で、私も106人の原告の1人になっています。

戦争と軍隊が、女性の性を常に道具として支配の対象にしてきたことは、日本軍の性奴隷制や、沖縄の米軍による性暴力の現実を見れば分かります。この違憲訴訟において、私たちは安保法制による、女性に対する権利侵害性を明らかにしていきたい。

安倍首相に言いたい。女性が輝く社会になって経済発展することを本当に願うのであれば、まず、平和と平等を私たちに保障してください、と。日々の生活で戦争の不安を抱えながら、また、格差によって人々の尊厳が脅かされている社会では、誰も決して活躍することなどできません。

### 軍学共同は9条と相容れない

世話人・名古屋大学名誉教授 池内 了

自然科学者が反核運動あるいは憲法を守る運動に参加することが非常に少なくなっている。苛烈な競争原理があり、商業論理

が入ってきて「役に立つ」ことが強調されたりする。そして、文部科学省からの研究費が非常にやせ細ってきて、防衛省からの資金に頼っていくという問題もあります。

軍学共同とは、防衛省からの資金を大学や研究機関の研究者たちがもらって軍事研究の下請けをやっていく問題。学会が声明を出し、軍事力に基礎を置いた安全保障研究に対し、国の介入が懸念されることに、研究者たちは慎重に、と述べています。

防衛省からの資金提供は、平和のための研究であるべき科学研究が、軍あるいは戦争のための研究に転化していく、これは憲法9条の平和主義と矛盾する。もう一点は、憲法23条「学問の自由」ですが、その中味は私たちが作っていく必要がある。

最後に、原子力開発、あるいは宇宙開発は安全保障に資するという事になっていきます。安全保障という言葉を使って憲法を変えていくのが、安倍晋三の狙いであると見抜いて、人間の安全保障こそ大事であることを、常に主張していきたい。

### 憲法に新しい命を吹き込む力

世話人・ドイツ文学翻訳家 池田 香代子

国会の実況中継を見ていると、消してしまいたくなります。しかし、「政治家が嘘をつくことから始まる。それを国民が真実だと錯覚するようになり、それがファシズムを許してしまった」と言ったジャーナリストがいます。ですから嫌でも、付き合っていかなければならない。憲法前文は、「日本国民は正当に選挙された国会における代表を通じて行動し」とありますが、今の選挙制度は公正ではないのです。

ドイツでメルケルさんが苦戦している1つに、難民問題があります。ドイツ基本法第16A条には「政治的に迫害されているものは、庇護権を有する」とあり、憲法を守って難民を受け入れているのです。これは、第2次世界大戦中、近隣の諸国に侵略し、難民もたくさん生んだことへの反省です。

メルケルさんは、東ドイツの出身だけに、ドイツ基本法への思い入れが深い。憲法を希求した人が、憲法に命を吹き込む、それがメルケルさんの行動から読み取れます。

私たちの国に当てはめると、もしも、沖縄から首相が生まれたとき、私たちの憲法に新しい命が吹き込まれるのではないかと。

沖縄のこと、原発のこと、そして憲法9条のこと等々、私たちは多数派です。私たちはあきらめる必要はない。

### 聞いていないと思われた人たちも…

世話人・元朝日新聞記者 伊藤 千尋

この3月沖縄に行きました。宮古島でこんな話がありました。2005年に、宮古島に自衛隊を誘致することを町議会が、緊急決議で決めてしまった。抗議したら強行採決をした議員たちは、反対するなら、今すぐここに、町民の半分でも集めてみろと。

言われた方は、車にスピーカーを積んで、すぐに体育館に集まるようよびかけた。2時間後、体育館に集まったのが3,500人。そして決議をどうするかと聞いたら16人いた議員のうち15人が、白紙撤回しますと。地元の宮古島九条の会の女性がこの光景を見て、誰も聞いてないと思っていたら、私たちの声は通じていた、と言っていました。

安倍政権も、強行に次ぐ強行でいろんな

物事を決めてきた。ついに、憲法9条の第3項に自衛隊を明記すると言っている。いったん憲法に明文化されたら、自衛隊は大手を振ってまかり通ります。町に戦車で出ます。高等学校に、隊員が大手を振ってリクルートに来ます。どうすればいいのか。

去年の秋、大きな政変が起きた韓国に学べばと取材したら、私たちは日本に学びましたといわれた。2015年の夏、国会前の12万人、あれを見て奮起したというのです。

私たちも、今度は韓国にならいきましょう。

### まずは改憲発議を許さない世論を

世話人・弁護士 伊藤 真

私たち法律家にとって、日本国憲法とその前と最も違うのは、裁判所に違憲審査権を与えたことです。法律家は、これを使って、裁判所の力を借りて私たちの責任を果たす。その裁判を、できないようにしてしまう一番手っ取り早い方法は、憲法を変えてしまうこととして、5月3日の安倍首相のメッセージがあったと私は思っています。

しかし、専守防衛の自衛隊を明確にしておく、災害救助で活躍する自衛官の思いも含めて、9条に明確に規定した方が良いのではないかと考える方もおられるかもしれませんが。しかし、戦争法が通った後の自衛隊を憲法に書くことは、海外に出て行って、人を殺し、殺される自衛隊を、憲法に明確に位置付けてしまうことを意味します。九条の会は、自衛隊についての考えもさまざまだと思いますが、海外で戦争する自衛隊だけは勘弁してくれとの1点では、皆さん一致できるのではないのでしょうか。

2020年には施行と言っていますから、こ

れから憲法改正の動きが活発になるかもしれません。まずは、発議をさせないことが重要です。人を殺し殺される、そんな自衛隊を憲法の中に入れてしまうこと、本当にいいんですか、いうことを、多くの皆さんたちに伝え、仲間を増やしていただきたい。

### 安倍首相の支持率が低下しないのは

世話人・経済評論家 内橋 克人

私が日ごろ接している方から、安倍首相の支持率はどうして下がらないのか、と聞かれます。私たちは正しい主張をしているつもりですが、どうして人々に届かないのか、みなさんに問いかけたい問題点です。

私は来月、85歳になります。空から焼夷弾が降ってくる。担架に乗せられた負傷者の腹から腸が出ている。それから、大空襲で下を逃げまどいました。戦争の全てを体験してきました。なぜ、支持率が下がらないのか。戦争を知らない軍国少年が増えてきたんです。そういう人々が、今、9条を骨抜きにし、憲法をつぶそうとしている。

あるとき私は、尊敬する先生に、どうして人間は愚かなことを繰り返すのかと尋ねました。その先生は、それは人間が死ぬからだ。空襲などの体験の当事者が死んでいく。だから、愚かな人々が、再び同じことを繰り返すと言われました。

日本人の本性があると思います。1つは頂点同調、てっぺんに同調する。哲学者の久野収さんが、そういう本性が、日本人であると指摘なさった。2つ目は熱狂的等質化現象。同じ質になろう。異端者を排除しようとする欲求です。

この2つから脱却しなければならない。

## 戦争違法化の最先端を行く憲法9条 世話人・日本体育大学教授 清水 雅彦

5月3日の安倍首相のビデオメッセージで、憲法は国の未来、理想の姿を語るものという発言を聞いて、私は安倍首相は法学部出身なのに勉強しなかったな思いました。憲法は、まずもって、国家権力制限規範です。そういう観点からすれば、9条で戦争と軍隊を規制している重みを受け止めず、憲法で縛られている側が、その縛りを緩めるような、勝手な理想を言っている。

この間、安倍首相が、7割、8割の憲法学者が自衛隊を違憲と言っているから変えると言いますが、実は違憲と考える憲法研究者は6割弱です。それが邪魔なのは、専門家が憲法違反と言うから、野党、国民も、そういう意識を持ったと考えるからです。

日本国憲法は、20世紀の戦争違法化の最先端を走っています。第一次大戦後の国際連盟規約で侵略戦争の制限を試み、28年の不戦条約で侵略戦争を放棄しました。さらに、国連憲章で自衛戦争の制限もしている。事実上の自衛権行使の余地は残っていますがこれをさらに否定したのが9条、徹底的な戦争違法化の最先端にあると思います。

今、世界に27の軍隊のない国家がありますが、日本が28国目になるのか、安倍政権のように方向に向かうのか。

私たちは、憲法9条の理念と立憲主義を、安倍政権から取り戻さなければならない。

## 3項を追加することの法的意味 世話人・一橋大学名誉教授 山内 敏弘

「権力は腐敗する。絶対的な権力は、絶

対的に腐敗する」という格言があります。現在の安倍政権の有り様にも、的確に当てはまっているように思われます。

最近の、森友学園の問題や、加計学園の問題に関する安倍政権の対応を見ると、安倍政権の腐敗ぶりが顕著に表れています。

現在、参議院で審議中の共謀罪法案についても、その法案の必要性や内容に関して、政府から多くのうそが述べられております。

そして、安倍首相の5月3日の改憲発言です。憲法9条2項は、一切の戦力、交戦権を否認していますが、自民党の中には、3項に「前項にもかかわらず、自衛隊の存在は認められる」と書く案があるようです。

ちなみに、法律の世界では、後法は前法を廃すとの法原則があつて先に制定された法が、仮に形式的に廃棄されていない場合にも、これと矛盾する新法が後に制定された場合には、前法は廃止されるということです。この法原則にならつて、少なくとも、3項が優先的に解釈されることとなります。

確かに、自衛隊の存在は認めても良いという意見は、国民の間にあります。しかし、自衛隊の存在を認めて良いということと、その自衛隊を憲法で明記するということとは、非常に大きな差がある、違いがあるということに留意することが必要です。

元衆議院議長の河野洋平氏も、9条は触るべきではない。憲法を現実に合わせて変えていくのではなくて、現実を憲法に合わせる努力をしてみることが先ではないかと述べました。

安倍首相の9条改憲を、断固阻止しようではありませんか。

## 共謀罪も改憲も許さない

【宮城県・九条の会連絡会】 宮城県内九条の会連絡会は5月30日、「共謀罪」法案の廃案と、憲法9条を守ろうと訴え、仙台市の繁華街で署名を呼びかけました。

仙台市若林区の渡辺裕子さん(79)は「戦時中は防空壕(ごう)に入り、ろくに勉強ができませんでした。B29が海上から機銃掃射をすることもありました」と、国民学校1、2年生の頃の岩手県釜石市での戦争体験を話して署名。介護保険の負担が重くなり、「共謀罪」も金田法相がまともに答弁できない法案だと安倍政権への怒りを表し、「安倍首相を辞めさせるまで私も頑張ります」と語りました。

仙台市青葉区の逢坂純子さん(57)は、「戦争の話をお父さんから聞いていた。絶対に戦争はしたくありません。安倍首相の改憲発言の裏には戦争したいという気持ちがあると思います。戦争の足音が聞こえるようでこわいです」と話して署名しました。

## 市民と野党の共闘で改憲阻止を

【北海道・9条ネットワーク北海道】 5月27日夜、「野党共闘で、憲法を踏みにじる安倍政権に終止符を」を掲げ、第6回経験交流集会を札幌市で開きました。

道内各地から63人が参加。地域別や階層別の活動交流、野党と市民の討論などの分科会で話し合いました。

岡野哲共同代表は、加計学園疑惑などで安倍政権のその場しのぎの対応はあきれはてるが、大いに声をあげて政治を変えていこうとよびかけました。

### 【資料】

#### 党首会談合意

6月8日、野党4党(民進党、日本共産党、自由党、社民党)は、党首会談を行い、次の点を確認した。

#### 一、当面する課題について

- 1、この間の党首会談の合意を尊重し、実行するために引き続き努力する。
- 2、安倍政権の下での憲法9条の改悪に反対する。
- 3、「共謀罪」廃案めざし、院の内外で共同して闘う。
- 4、加計学園・森友学園疑惑の徹底究明のため全力をつくす、

#### 二、次期総選挙における野党4党の協力について

次期総選挙は、新しい区割りの下で行われることになる。安倍政権の打倒をめざして全力をあげる。

民進党、日本共産党、自由党、社民党の野党4党は、次期総選挙で「できる限りの協力を行う」との昨年9月の合意に基づき、協議を加速させ、4野党が協力して候補者調整を行い、一致したところを順次発表する。

集会では、共産党北海道委員会の千葉隆書記長が、「安倍政権の9条改悪阻止のたたかいを市民と野党の共闘でまき起こそう」と訴え、社民党道連合の浅野隆雄幹事長は「憲法が地域に生かされる社会をめざす。市民と野党の共闘を」とのべ、新社会党道本部の小柳政行書記長も「野党と市民が一緒になって与党を少数に追い込み、新しい政治をつくろう」と語りしました。